

地域・住まいから考える防犯の取り組み

群馬セキスイハイム株式会社

セキスイハイム®

全国のセキスイハイムグループが実施する社会貢献活動

社会における犯罪は、留守宅を狙う泥棒や高齢者をだます振り込め詐欺、また、子供に関するものなど様々なものがあり、大きな社会問題となっています。たとえば、留守宅等を狙う窃盗犯は約120万件(2010年)、振り込め詐欺は約6,200件で被害総額約110億円(2011年)とその被害は深刻な状況にあります。

このような中、セキスイハイムグループでは、防犯に強い家づくりや販売拠点を全国に有するといった住宅事業の特性を活かし、2009年度より各販売会社が各都道府県警察と連携した社会貢献活動を実施しています。

具体的には、セキスイハイムをご購入いただいた入居者様や住宅の購入をご検討されているお客様に対する振り込め詐欺防止に関するチラシの配布や展示場、オープンハウス、営業所などの「子供110番」への登録といった活動を行うことで、地域に根ざし、また地域からの信頼が高い販売会社を目指しています。

2012年7月末現在、この社会貢献活動はセキスイハイムのほぼ営業全域で実施されており、うち33道府県においては各道府県警察と各地のセキスイハイム販売会社との「覚書」を基に実施されています。



「犯罪の起きにくい社会づくりに関する覚書」調印式の様子



振り込め詐欺防止チラシを配布



全国の主な拠点に「子ども110番」ののぼり旗を設置

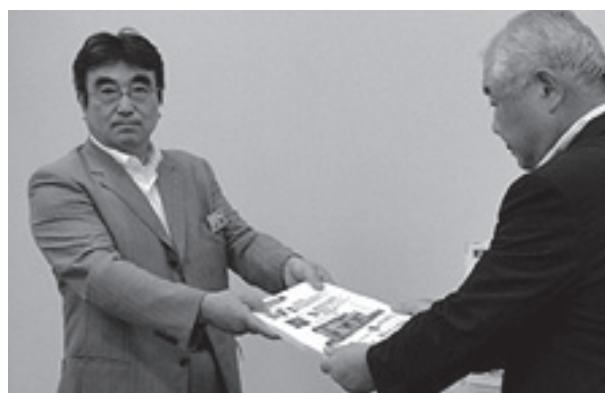
群馬セキスイハイムが取り組む 防犯活動について

群馬セキスイハイム株式会社は、(公)群馬県防犯協会の賛助会員として安全安心まちづくりのための社会貢献にも取り組んでいます。夏の県民防犯運動にちなんでクリアファイル1万枚を同協会に贈呈しました。クリアファイルの表面には「住まいの防犯～泥棒に狙われない家にする」、「基本は戸締り」「防犯灯やセンサー付ライトの取り付け」「ドアや窓ガラスの対策」など住宅侵入盗被害防止策を記載しました。

また、20代の社員が中心となった「ヤングボランティア」をつのり、30数名を群馬県警各署に活動員として登録し、防犯の啓蒙イベントに積極的に参加しています。さらに、群馬県警が推奨する「安心・安全メール」を営業マンに登録させ、地域ごとの防犯最新情報を営業先のお客様にお知らせするなど、地域の防犯に役立つ活動を展開しています。



前橋駅周辺で、群馬県警と群馬セキスイハイム
による防犯の啓蒙活動を実施



防犯用クリアファイルの贈呈



防犯を啓蒙するクリアファイル

セキスイハイムが考える防犯住宅とは

住まいの安全対策は、2000年4月1日より施行されている「住宅の品質確保の促進等に関する法律(品確法)」の中でも、確認しておきたい住宅性能表示項目として記述があり、きちんと対応しておきたいものです。セキスイハイムでは、犯罪から家族の安全と財産を守るために、狙われにくく、侵入されにくい住まいづくりを行っています。もっとも多いといわれるガラス破りによる侵入に備えて、ガラスは強靱な中間膜が入った防犯合わせペアガラスを採用。強い衝撃に耐えられるだけでなく、侵入までに時間がかかるため、多くの泥棒は諦めるなど、侵入の確率が減ります。強いガラスのほかにも、万一の被害を防ぐために、玄関ドアのシリンダーやシャッター、小窓用面格子など、犯罪から住まいを守る設備もご用意しています。またセキュリティシステムに加入することで、さらに安心感が高まります。「狙わせない」「侵入させない」ための最適なプランと設備を盛り込んだS&S(Safety&Security)パッケージを準備し、セキュリティニーズに合わせて、防犯プランから設備までご提案できるのも、邸別設計のセキスイハイムだからです。

S&Sパッケージ例



録画機能付
テレビドアホン



防犯合わせペアガラス



シャッター雨戸



小窓用格子



内外ディンプルキー

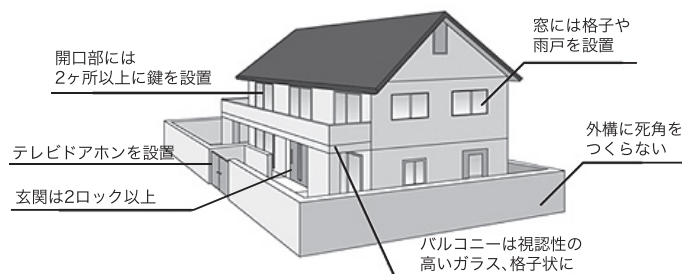


ディンプルキー

群馬セキスイハイムがこだわる防犯住宅5つのキーワード

群馬セキスイハイムでは住宅侵入犯罪に対応するために、ホームセキュリティを導入。空き巣・強盗など・火災・ガス漏れなどから自宅を、しいては住人の身を守るシステムを構築。仮に空き巣が入ったとしても自宅に取り付けたホームセキュリティの機器（センサー）が反応して、契約している警備会社に自動的にその情報が伝わり、警備員（ガードマン）が自宅へ駆けつけて対処してくれます。

【狙われない家づくりのポイント】



音

セキュリティシステム、防犯ベル、警報音でどろぼうを威嚇。

光

フラッシュライト、室内照明など、光を使ってどろぼうの嫌がる環境作り。

時間

侵入に5分以上の時間を掛けさせる防犯対策。

目

どろぼうが嫌う、人の目。その代用として防犯設備を有効活用。

通報

どろぼうの侵入による敷地内の異変を外部にいち早く通報。

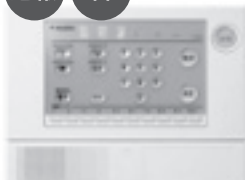


群馬セキスイハイムでは実邸サイズの防犯住宅モデル棟を建築。数社による防犯コンペを行った結果、群馬総合ガードシステム株式会社(ALSOK)の最新の提案を受け、吟味した上で採用した。住宅購入者に対して、防犯住宅の必要性を周知しています。

群馬セキスイハイムの防犯住宅モデル棟に採用された 設備・サービスのご紹介

【ホームセキュリティコントローラー】

通報 音



長時間の外出からちょっとしたお出かけ、そして在宅中まで。最新のセキュリティシステムでお客様の住まいを365日24時間体制で見守り、万一の時は、ガードマンが駆けつけます。



通報
光



【警報ライト】

外壁の目立つところに設置。異常が発生すると点滅し、周囲に知らせます。

通報



【開閉センサー】

住居の窓に対しては、開閉センサーと呼ばれるセンサーを設置することにより、泥棒が窓を開けて侵入しようとした際、そのセンサーが異常を感知。自動的に通報され、ガードマンが現場に急行致します。

通報 目



【空間センサー】

人体の熱を感知するセンサーで、各部屋に設置しています。開閉センサーと併用することで、泥棒の侵入感知をより確実に致します。主に天井設置となります。

時間



【防犯ガラス】

防犯ガラスは2枚のガラスの間に強靱で透明な特殊な膜をサンドイッチにした構造です。ガラスを割られても突き破るのがとても難しく、空き巣の手口である、音を出さないようにドライバーでこじるようにして割る『こじ破り』と、音を気にせずハンマーなどで殴るようにして割る『打ち破り』に大変強いガラスです。防犯ガラスにはそれ以外にも防音効果、紫外線を99%カットする性能がありますので、室内の色あせを防ぎます。今回全ての窓に防犯ガラスを採用しました。

【センサーライト付きインターホンカメラ】

音 光 目



敷地内に泥棒が侵入してきた場合、光と音で警告すると同時に、宅内にも音でお知らせいたします。また録画した映像は、センサーが感知した3秒前に遡って自動録画・録音するため、泥棒が音に気づいてすぐ逃げても、録り逃すことが少なくなります。



通報



【遠隔非常ボタン】

寝室などで使用する、宅内で持ち運び可能なタイプの非常ボタンです。身の危険を感じた時に、ボタンを押すと通報されます。

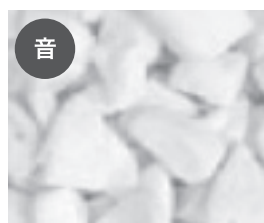
通報



【無線式火災センサー】

火災などの煙や熱を感知して、火災信号を出力します。各お部屋、階段上、キッチンに設置しており、24時間監視しています。

音



【音砂利】

泥棒が敷地の死角から侵入させないように、敷地内に防犯用の音砂利を敷き詰めています。この音砂利は踏むと80デシベル程の音でジャリジャリと鳴ります。泥棒は音を出すことをとても嫌うので、侵入され難くなります。さらに、濡れた状態でも発する音量は、ほとんどおちません。またこの音砂利はガラスの粉末に特殊な成分を加えて練り合わせた後、高温で焼成・粉碎して製造したガラスリサイクル製品で、環境に優しくなっております。